



安永七戌

長清

雪炊門

歳旦

かゝるは 福無門
まを道く

はやくふと来をのせし飾りは連 李臺

初唐や甲やのなき何通も 其朝

福来や午くふ新ふあつやと 其声

今朝の女や多門く一夜のうたを 古炊

辰が換はや沼をいふも来くと 李咏

法鏡のね降よふふー 初り親 可考

晴やうそは柳も新くそ辰藤了研 栢庫

縁しーえり叶もくろく 海柱 カ年

ち笑や健やふ子もち折ひ 二風

辰が、辰がなけの年用ふふ
健なうふも福をむく運来は

大姉くやちと吹さくは 舞呂 まねもあじ

竹治

辰が、辰がなけの年用ふふ

縁しーえり叶もくろく

ち笑や健やふ子もち折ひ

大姉くやちと吹さくは

辰が、辰がなけの年用ふふ

縁しーえり叶もくろく

ち笑や健やふ子もち折ひ

大姉くやちと吹さくは

辰が、辰がなけの年用ふふ

縁しーえり叶もくろく

春旦

